



わかなん

若草南小学校学校だより

学校教育目標

「学びを深め 心豊かなたくましい子ども」

令和2年5月11日 NO.2

笑顔あふれる学校 思いやりのある児童 発行者 校長 河野 瑞穂

学校再開後にこんな取り組みをしていきます。

学校では子供を迎えるにあたって、ガイドラインを決めています。保健，図書，給食だより等でのお知らせもあると思いますが，一部を大まかにお伝えします。



学校再開ガイドライン（若草南小）

- ① 登校時の健康チェック：玄関での健康チェックカードの確認
- ② 登校してからの健康チェック：朝の会の健康観察，給食時の検温
（1日を通しての健康観察にも心がけます。）→体調の悪い児童は下校
- ③ 石鹸手洗いの徹底：休み時間後，体育の授業後，給食前，掃除後，外から帰ったときの
手洗い
- ④ 咳エチケットの励行：マスクの着用と予備マスク持参の徹底
- ⑤ 教室環境：児童の机は1メートルの間隔で配置。換気は基本常時2方向を開けておく。
- ⑥ 消毒：給食前と児童下校の消毒（机，いす，ドア等）
- ⑦ 教室環境チェックシートの活用（健康観察，換気，消毒）による徹底：各教室で実施。
- ⑧ 給食：1，2年生の配膳は教師。3～6年生の配膳は教師立ち合いで。ビニール手袋の
着用。食事中の机は授業と同じで1メートル間隔の前向き。話はせず食べる。食べる量
は個人差，体調に配慮し無理はさせない。おかわりは教師が配る。食器の片づけは個人。
歯磨きは着席して静かに，順次うがいをする。
- ⑨ 図書館の利用：当分はクラス貸し出しのみで実施。貸出期間を1か月。
- ⑩ 情報，視聴覚：児童のタブレット使用は当面見合わせる。タブレット等を共用した場合は
その都度消毒。放送室の使用前後の手指消毒。放送時はマスク着用。
- ⑪ 児童会活動：おはタッチ，元気なあいさつを→目と目で，笑顔であいさつ等工夫。児童
会として感染症予防を呼びかけるなどの取り組みを子供たちと考えていく。
- ⑫ 実技をともなう授業：当面，3密，大きな声を出す等を避けるという視点で，年間指導
計画を入れ替えて授業で扱っていく。

体育：可能な限り屋外で実施。体育館使用がやむを得ない場合は，十分に換気。体操の
隊形での整列等密集を避ける工夫。子供たちの運動不足を想定して十分な準備体操を実

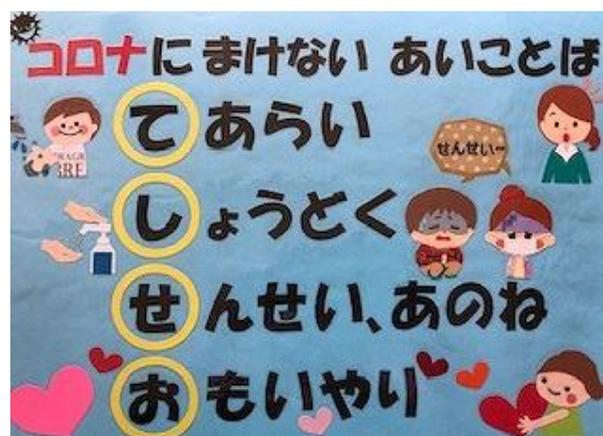
施。個人や少人数で行う運動を中心に。3密を避ける児童の意識付け。

音楽：歌唱は一人一口ずさむ，ハミング，歌詞の小さな声の音読。鍵盤ハーモニカ，リコーダーは当分使用しない。音楽記号とリズム打ちを組み合わせた学習や鑑賞の授業を積極的に行う。

家庭科：「生活を考える単元」「手縫いでできる教材」から実施し，食に関する単元，ミシン使用の単元は後にする。

外国語・外国語活動：マスク着用，換気に気を付け，3密を避ける学習活動をする。

学校再開後の学校生活は，新たな配慮や注意喚起が必要になってきます。教職員だけの頑張りだけでやり切れるものではありません。子供たちと一緒に，そしてご家族の皆様にもお力を得て，みんなで取り組んでいけたらと考えています。私達教職員も至らぬ点もあるかと思いますが，精いっぱい頑張りますので，ご家族の皆様も引き続き，よろしく願います。（これまでのご協力へも大変感謝しています。）



感染者や取り巻く人への非難や差別，医療従事者への偏見等悲しく許し難いニュースも聞きます。学校でも子供たちが子供らしい自然なふるまいを責められたり，咳に嫌な顔をされたりすることがあってはなりません。また，友達に何か言われることを恐れて，具合が悪いのと言い出せず，我慢してしまうこともあってはなりません。自分で体調の変化に気づき「先生，あのね，ちょっと調子が悪いので…」と自分で言い出せる子供が大いにほめられるそんな教室でなければなりません。こういう時こそ，学校でもお互いを思いやり，笑顔を心がけて過ごしてほしいと切に思います。友達と距離をとることに気を付けながらも，心は寄り添うことができるはずです。

子供たちが，不安や怖れに苦しくなってしまわないように，でも，しっかりと「手洗いをしっかりしよう！自分のために！大切な人のために！」と受け止め「みんなでがんばろう！」と思ってもらえるように，登校初日，教職員で撮ったビデオメッセージを見てもらう予定です。